

めざす児童像		○ 落ち着いて学校生活が送れる子ども																	
時間割	1校時	11日 学活	14日 国語	15日 国語	16日 算数	17日 国語	18日 国語		21日 国語	22日 国語	23日 算数	24日 国語	25日 生活						
	2校時	(金) 発育測定	(月) 視力検査	(火) 体育	(水) 聴力検査	(木) 体育	(金) 算数		(月) 体育	(火) 眼科検診	(水) 国語	(木) 体育	(金) 避難訓練						
	3校時	学活	生活	算数	図工	道徳	国語		生活	算数	道徳	図工	国語						
	4校時	生活	国語	音楽	図工	音楽	生活		国語	学活	音楽	図工	算数						
	5校時				※対面式 (業間)				* 早帰り終了		音楽	国語	算数	国語					
		* 予定は変更になることもあります * 腎臓検診 ※放課後 子ども教室スタート																	
入学前		4月 第2週	4月10日 入学式																
幼小交流(生活) いずみ幼稚園、聖母幼稚園+西保育園の園児が来て、1年生と交流。		生活 「きょうから 1ねんせい」 (4) ① (とびら)「きょうから1ねんせい」 ・ 入学式の思い出。 ・ 小学校でやってみたいことを話し合う。 ・ 登校の様子 ・ 学校で出会った人 ・ 保育園や幼稚園の様子を伝え合う。 ②「がくしゅうのはじまり」 ・ 自己紹介(名刺作り,名刺交換) ・ 友達づくりの活動 ③「がっこうのせいかつ」 ・ 1年生の1日について話し合う。 ・ トイレ、水道、靴箱、傘立ての使い方 「わくわく どきどき しょうがつこう」 (16) ①「がっこうをたんけんしよう」 ・ 校庭を探検し、お気に入りの場所を紹介する。 ・ 学校探検をして、学校には様々な人がいて、きまりやマナーがあることに気づく。 ②「もっとたんけんしてみよう」 ・ 廊下を歩くときのマナーを考える。 ・ 先生と一緒に歩いてみる。 ・ 何があったか、話し合う。 ・ ともだちと一緒に歩いてみる。																	
↓																			
情報交換(市主催)		他教科 ★ うれしい入学(学活) ★ じをかくしせい(書写) ★ きもちのよいせいかつ(道徳) ★ あかるいあいさつ(道徳) ★ 体ほぐしの運動遊び(体育) ★ なかまづくりとかず(算数) ★ すきなもののいっぱい(図工) ★ なかよくね(道徳) ★ 楽しく給食を食べよう(学活) ★ なんていおうかな(国語) ★ えんぴつのもちかた(書写) ★ こんなものみつけたよ(国語) ★ がっこうだいすき(道徳) ★ どうぞよろしく(国語) ★ うたっておどってなかよくなろう(音楽) ★ 学習用具の整理整頓(学活)																	
めざす児童像に迫る教師側の手立て		☆ 全ての教職員は、姿勢で接して。たとえ保育園・幼稚園と認定こども園に異なる等でも、保育士・幼稚園員として、子どもの成長を支える役割を果たす。 ☆ 保育園や幼稚園では、どんな風にしていたの？先生に教えて下さいね。 ○○のこと知っているんですね。すごい！ 知らなくても大丈夫だよ。先生に聞いてね。 幼稚園から来た子も、保育園から来た子もいろんなことを知ってるね。1年〇組のみんなは、こんな事ができるんだね！ できたね。 ☆ 増えつつある児童の個性や興味・関心、発達段階などを把握し、一人ひとりの成長を促すための指導を行う。 隣の友達と相談してみましょう。グループの皆で相談してもいいですよ。 ◇◇さんは、こう言っているよ。△△さんは、どうする？いっしょにやってみる？ 〇〇さんが教えてくれたね。そしたら「ありがとう。」って言えたね。二人ともえらいね。 頼むね。助かるよ。ありがとう。 □□さんが、発表しているとき、みんな□□さんの方を向いて一生懸命聞いていましたね。先生もとても嬉しいですよ。 ☆ 児童が自分の学びや成長を振り返り、達成感や満足感を味わう機会を提供する。 見て自分だけの学びや成長を感じたい。思いやりや協力心を伝える場面でも安心できるようにしたい。																	
新入生保護者説明会		入学までにできるようにしておいてほしいことを伝えるとともに、「きっとできるよ。」「一緒に頑張ろうね。」というスタンスで接してほしい旨を保護者に伝える。 ○ 分かりやすい表示(靴箱や道具箱の使い方の絵・写真表示) ○ 全員の名前が載っている掲示物 ○ 一日の流れを示す。 ○ 残りの時間、終わりの時刻の表示 ○ 国語や図工で作った物を掲示する。(記名は教師が行ってもよい) ○ 初めて書いた名前の表示																	
環境		○ 児童の誰もが、積極的に参加できるように工夫する。 ○ 児童が自分の学びや成長を振り返り、達成感や満足感を味わう機会を提供する。 ○ 児童が自分の学びや成長を振り返り、達成感や満足感を味わう機会を提供する。 ○ 児童が自分の学びや成長を振り返り、達成感や満足感を味わう機会を提供する。																	